

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学医学研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

ご本人又は代理の方が、この研究のためにご本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	職場・地域の環境とヘルスリテラシー形成、生活習慣、保健行動との関連
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者	金沢医科大学看護学部 森河裕子
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2022年9月
対象者	2019年秋に在職中の北陸地域のYKK、YKKAP社員全員を対象とします。
研究協力をお願い	<p>金沢医科大学はYKK健康推進室、YKK健康管理センターの協力のもと、上記題名の研究を行います。この研究は今回行う健康意識等に関するアンケート調査とYKKが保有している定期健康診断の情報をもとに行うものです。YKKが保有する情報等の使用について、直接に説明して同意をいただかずに、このお知らせをもって公開いたします。皆さまにおかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。</p> <p>この研究への参加（情報提供）を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。</p>
当該研究の意義・目的	<p>これまでのところ、労働者集団において、ヘルスリテラシーの形成や保健行動の変容と職業要因、職域や地域社会との関係性を検討したものはありません。そこで、本研究は大規模集団（約7,500人）を対象に横断研究、追跡研究により次のことを明らかにします。</p> <p>ヘルスリテラシーと就業前の環境・教育歴、健康に関する経験、職種、労働態様、職場と地域のソーシャル・キャピタルの関連を明らかにします（研究1：横断調査）</p> <p>生活習慣、保健行動、健診成績、およびその変化とヘルスリテラシー、職種、労働態様、職場と地域のソーシャル・キャピタルの関連を明らかにします（研究2：横断・縦断調査）：</p> <p>ヘルスリテラシーと退職後の生活習慣や保健行動との関連を明らかにします（研究3：縦断調査）</p> <p>本研究によって、今後の働く人々の健康レベル向上のための新しい介入アプローチの開発につなげることができます。</p>
方法および研究で利用する試料・情報について	<p>事業所が保有する既存情報と、質問紙調査によって新たに収集する情報を突合し分析します。<u>この際には個人を特定できる情報は削除し、新しい記号をつけてから研究者が分析に用います。また、個人識別情報と新しい記号の対応表はYKK黒部事業所健康推進で保管し、研究者が直接アクセスすることはありません。</u></p> <p>入手する情報は次の通りです。</p> <p>(1) 既存情報：2018年～2020年に実施された労働安全衛生法に基づく健康診断情報（身体計測値、血液化学検査値、生活習慣）。</p> <p>(2) 新たに収集する情報：</p> <p>2019年在職者を対象に自記式質問紙調査（A）にて次の情報を入手する</p> <ul style="list-style-type: none">・職業要因：職種、作業内容、労働時間、勤務体制、身体的・精神的負荷・ヘルスリテラシー：HLS-EU-Q47 を用いてヘルスケア、疾病予防、ヘルスプロモーションの3領域について4つの能力（情報の入手、理解、評価、活用）を測定する。（47項目）（12）

	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のソーシャル・キャピタル（高尾総司ら）：認知型ソーシャル・キャピタル、構造型ソーシャル・キャピタル（4項目） ・職場のソーシャル・キャピタル：フィンランド公共部門研究（The Finnish Public Sector Study; FPSS）開発の日本語版を用いる（カワチら，2013） ・健康、生活習慣、保健行動に関する項目 <p>退職者調査：2019年の顕名自記式質問紙調査（A）に回答のあったもので、2020年、2021年中に定年退職した対象者（約300人）に対する自記式質問紙調査（B）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のソーシャル・キャピタル（高尾総司ら）：認知型ソーシャル・キャピタル、構造型ソーシャル・キャピタル（4項目） ・健康に関するプログラム参加状況：保健指導、健康教室、 ・保健行動（傷病や健診有所見に対する対処行動） ・生活習慣、健康状態
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。 YKK黒部事業所健康推進室長 川崎好人
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
研究結果の公表について	研究結果は個人を特定できない形で、学会や学術誌で公表いたします。 また、YKK、YKKAPの安全衛生委員会で報告します。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学看護学部 山本 紀美子 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511（2211）内線（7562）

作成日： 2022年3月1日